

第10回宮城マスター検定1級試験解答と解説

番号	正解		解説
問1	4	カツオ	建てられたえびす像は3代目で、1代目は太平洋戦争中の金属供出、2代目は東日本大震災の津波で流されました。しかし、2代目は近くの海底で発見され、近くの五十鈴神社に奉納されました。3代目は生鮮カツオ水揚げ量日本一にちなんでカツオを釣り上げています。
問2	2	古川農業試験場	古川農業試験場は大正10年に設立された県の研究機関です。昭和38年にササニシキ、昭和63年にひとめぼれを開発しました。
問3	3	気仙沼市	気仙沼市の無形民俗文化財となっており、3年に1度、御嶽神社の祭礼時に気仙沼市(旧本吉町)で行われています。色鮮やかな衣装に身を包み力強いかけ声を響かせ町内を勇壮に練り歩く行列です。
問4	2	大崎市	農林水産省作物統計調査によると、令和元年産の県内作付面積は、1位の大崎市が1,950haで、以下石巻市1,560ha、登米市1,230ha、仙台市1,030haとなっています。
問5	3	蝶	島崎藤村が下宿したと言われる三浦屋跡地に、藤村広場が整備され、広場の地面の舗装には、若菜集の表紙にも描かれている蝶の図柄が採用されました。
問6	3	東和町	登米市東和町を流れる鱒淵川は、北上川中流の支流で登米市東和町にあります。天然記念物に指定されている「東和町ゲンジボタル生息地」は馬ノ足から寺内地区岩淵橋までの約4キロメートルの範囲です。
問7	1	アオ	八木山動物公園では令和2年2月に令和元年10月に生まれたスマトラトラ(オス)と12月に生まれたグランドシマウマ(メス)の命名式を行いました。園内のスマトラトラの名前はすべてハワイ語かインドネシア語とのことで、決まった愛称は「アオ」。ハワイ語で「AO」は日光や夜明けを意味します。「モモ」はグランドシマウマの愛称です。
問8	2	大根	「ひっぼのへそ大根」とは、丸森町筆甫(ひっぼ)地区で受け継がれてきた伝統的な特産品で、輪切りの大根を茹でて串に刺し、天日干したもので、大根の中央に空いた穴が「へそ」に見えることから名付けられた凍み大根です。令和元年東日本台風による水害で、筆甫地区は大きな被害を受けましたが、災害に負けず「ひっぼのへそ大根生産組合」の方々は、日々生産に励んでいます。
問9	3	籠峯(こんぼう)寺	以前の「寛文の鐘」は伊達騒動で刺殺された伊達宗重の供養の念を込め、子の宗元が寺に寄進したと伝えられています。経年劣化に伴い、令和2年は籠峯寺開山1250年と宗重の没後350年が重なる適期としてかけ替えられました。
問10	4	山元町	「大地の塔」は旧JR山下駅跡地に平成29年に建立されました。この塔の高さは震災の日を表す3.11m、「慰霊」「復興」「記憶」「願い」の思いが、竹の地下茎のように大きく成長していく様子をイメージしています。
問11	3	迫川	宮城県内分の河川の長さのトップ3は、迫川が87.4キロメートル、江合川が80.0キロメートル、鳴瀬川が77.6キロメートルの順となっています。
問12	2	桃生茶	石巻市桃生地区の北上川流域では、江戸時代からの殖産振興としてお茶が栽培され、「桃生茶」と呼ばれています。
問13	3	子供の健康回復	花山鉄砲まつりは藩政時代にこの地を治めた領主の奥方が、病弱な幼君の健康を御嶽神社に祈願したところご利益があったため、鉄砲組に礼砲を撃たせたのが始まりと言われています。
問14	2	適当な時間寝かす	小麦粉に水を加え、耳たぶ程度のかたさになるまでよく練り、適当な時間(季節により異なります)寝かせる。そして、その熟成した生地を、指で薄く伸ばしながら醤油仕立ての汁に入れ茹であげます。

問15	3	洞口家住宅	洞口(ほらぐち)家住宅は寄棟、茅葺、石場立てで屋敷入口に藩政期の長屋門があります。内部の大きな土間に六本の柱が立つのは偉観です。洞口家住宅と旧中澤家住宅は名取市、松本家住宅は加美町、旧佐藤家住宅は角田市にあり、すべて国指定の重要文化財です。
問16	4	東北歴史博物館	国府多賀城駅の南隣にある東北歴史博物館は東北地方の歴史を紹介した1階の総合展示室のほか、特別展示室、テーマ展示室、映像展示室があり、3階には火おこし、編布などの体験を通して歴史を学ぶことも歴史館があります。
問17	1	こらいん	丸森町の魅力を満喫できるツアー「丸森こらいんツーリスト」では特産のころ柿作り体験や、仙台で開催する丸森食材を使ったスイーツフェスタなどを行っています。
問18	4	観音寺セリ	登米市では平成25年から地域で細々と栽培され続けてきた伝統野菜を保存し将来に残す「登米市伝統野菜復活プロジェクト」に取り組み、これまでに「観音寺セリ」「もちとみぎ」「荒町菜」など11種類の野菜を新たな登米ブランドとして活かす取組を進めています。
問19	3	ハワイ	石巻市(旧牡鹿郡石巻村)の下級武士だった牧野富三郎は、知識があつて武道もよくできる人でした。出稼ぎのためハワイに渡り、移民の生活をよりよいものにするため努力を重ね、最初のハワイ移民の中心人物とされています。
問20	2	輝く郷土	戦前の県民歌は中等学校野球の応援歌がきっかけで、河北新報の1万5千号を記念して宮城県教育会との合同で公募により作られました。戦後の県民歌は荒廃した県土の復興を願い、士気高揚を図ることを意図して歌詞が公募され、作詞が遠山徳男、作曲が福井文彦で1946年(昭和21年)に宮城県が認定する公式の県民歌として発表されました。
問21	2	野面積み	白石城は建築基準法の特別認可を受けた戦後最大級の木造による天守閣復元で、石垣は切り出した天然石を加工しないで使う最も初期の石垣造りの技法である「野面積み」が採用されました。
問22	4	10月9日	10月9日の数字だけを並べると「1009」(センキュー)と「仙台牛」を略した「仙牛(センギュー)」の語呂合わせから10月9日は仙台牛の日と制定されました。4月8日はホヤの日。7月7日は笹かまの日、9月10日は牛タンの日です。
問23	3	槻木	宮城県図書館所蔵本の「道中往来」によれば、「長町や中田の馬を増田まで、もの岩沼に槻木の土手、船迫こひしき人に大河原、かはらぬいろをちきる金ヶ瀬、宮たちはさも白石の鎧越犀川なれど越河の関」と続きます。
問24	2	藍染湖ふれあい公園	岩手・宮城内陸地震で山体崩壊した跡である「荒砥沢ダムの上流崩壊地」は藍染湖ふれあい公園から眺めることができます。栗原市では地震により生じた栗駒山麓の地形や景観を、防災教育や学術研究、観光など多目的に活用しています。
問25	2	貞観	貞観11年(869年)に発生した巨大地震と津波は、平安時代の歴史書「日本三代実録」に記述されており、当時国府があつた多賀城で大きな被害があつたことが書かれています。
問26	3	岩出山	館内は身体感覚空間と瞑想空間から成り、音を楽しむ創作楽器、全身で音の体感、鏡での空間演出、香りでのリラックス体験等々、感覚を刺激し、想像力を高めることができます。老若男女問わず楽しめる施設となっています。
問27	3	柴田町農村環境改善センター	「柴田町農村環境改善センター」にある騎馬像は、大河ドラマ「独眼竜政宗」が始まった昭和62年に仙台駅に設置され、大きさは仙台城跡にある伊達政宗騎馬像の4分の3です。吹き抜けのロビーに置かれているため上から見下ろすことができます。
問28	4	9	ラムサール条約(特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約)湿地に指定されている「伊豆沼・内沼」「蕪栗沼・周辺水田」「化女沼」「志津川湾」への飛来数が多くなっています。

問29	2	切込の裸カセドリ	加美町に伝わる行事のうち、「柳沢の焼け八幡」は新暦1月中旬、「切込の裸カセドリ」は旧暦1月15日頃、「小泉の水祝儀」は旧暦2月2日頃、「若宮八幡神社の湯花行事」は大崎市における旧暦9月18日頃の行事です。
問30	4	正藍染	正藍染は、自ら麻糸を紡ぎ織り上げた麻布を、自ら栽培した藍葉から作った染液で染めるという作業を一貫して自製するものです。この正藍染は現在栗駒文字地区に残された染色技術であり、平成22年11月には伝承している千葉家の方が宮城県指定の無形文化財保持者に指定されました。
問31	3	齋藤	蔵の郷土館 齋理屋敷では、七代にわたり栄えた豪商・齋藤家が残した貴重な建物や収蔵品を展示しています。令和元年東日本台風の被害を乗り越え営業を再開しています。
問32	3	光宗	瑞巖寺の隣には伊達政宗公の孫、光宗公の菩提寺である円通院があります。三慧殿の厨子には支倉常長がヨーロッパから持ち帰ったとされるバラや十字架が描かれています。
問33	4	石巻	雄勝半島の東端に立つ灯台で漁師たちの安全を見守るシンボルです。高さ12m、初点灯は昭和24年です。灯台から見下ろした海にハート形の岩礁が見えることから恋人たちの憩いの場になっています。
問34	3	黒羽麻璃央	黒羽麻璃央さんは宮城県出身の俳優です。映画やドラマ、舞台などで活躍しています。復興支援になればと実際に被災地沿岸のグルメをお取り寄せして「おいしい」を発信しています。なお、選択肢の方々は全員みやぎ絆大使に就任しています。
問35	2	極楽山	西方寺は、平清盛・重盛に仕えた平貞能が、平家没落後にこの地に隠れ、その没後、貞能の墳墓上に小堂を建ててて阿弥陀如来像を安置したことを起源とし、宝永3年に「極楽山西方寺」として開創されたと伝えられています。
問36	—	居久根	「居久根」は水田地帯の中の屋敷の周りに樹木を植えた屋敷林で、北風を防ぐとともに様々な生態系を守る機能を持っています。
問37	—	路田里	「道の駅 路田里(ろうたりい) はなやま」は栗原市花山の国道398号線沿いにあります。愛称は「自然薯の館」です。花山特産の自然薯、そばなどが味わえるレストランがあります。
問38	—	ハモ	ハモ(ウナギ目ハモ科)は福島県以南の海域に生息する魚で、歯が鋭く小骨の多い魚です。小骨切りをした身を茹で、梅肉でいただく料理が定番です。ハモと同様に細長い姿のマアナゴ(ウナギ目アナゴ科)をハモと呼んだ可能性があります。
問39	—	(ホエール)タウン(おしか)	「ホエールタウンおしか」は牡鹿半島の観光拠点として位置づけられ、令和元年10月に観光物産交流施設と牡鹿半島ビジターセンターがオープンしています。令和2年7月には震災以後ずっと休館していた「おしかホエールランド」がリニューアルオープンしました。
問40	—	鎌田三之助	雨が降ると大洪水となる品井沼に排水トンネル(明治潜穴)を完成させ水田整備の基礎を作りました。昭和25年に87歳で死去。昭和27年に鹿島台小学校に鎌田三之助翁尊像が建立され、現在、大崎市の有形文化財に指定されている。
問41	—	南三陸町	平成28年に、宮城県漁業協同組合志津川支所戸倉出張所が管轄しているマガキ養殖が、国内初のASC認証を取得しました。平成30年には石巻の3支所が同様にマガキ養殖で取得しています。
問42	—	びょうどうぬま	平筒沼一帯は公園として整備され、春には沿道に約800本の桜が開きます。また沼に架かる188mの浮き棧橋からの眺めも美しいところです。
問43	—	水替	藻塩焼神事は日本で唯一の塩作り神事で、3日間のうち1日目が海藻のホンダワラを刈り取る藻刈神事、2日目は満潮時の海水を汲み、御釜神社のご神体の鉄釜の水を入れ替える「水替神事」、3日目がホンダワラを広げ海水を注ぎかけた濃度の高い海水を煮つめて塩を作る藻塩焼神事が行われます。

問44	—	野杜海	野杜海は芝生で覆われていることから「野」、島の緑による「杜」、漁港に広がる水面の「海」と大島の自然をイメージして「野杜海(のどか)」と名づけられました。カフェや鮮魚店、ラーメン店などの店があります。										
問45	—	「こめ」「まめ」「うめ」	角田市では「米」、「豆」、「梅」を中心に多くの生産物が作られています。「夢」はJAXA角田宇宙センターや台山公園のスペースタワー・コスモスハウスなどをシンボルとする宇宙や科学への夢、「姫」は角田石川家に嫁いだ伊達政宗次女の牟宇姫のことです。										
問46	—	刈田(郡) 宮城(郡)	県内の郡は伊具郡・牡鹿郡・刈田郡・加美郡・黒川郡・柴田郡・遠田郡・宮城郡・本吉郡・亶理郡の10郡です。										
問47	—	(県花)ミヤギノハギ (県鳥)ガン (県獣)シカ (県木)ケヤキ	県の「県花」は「ミヤギノハギ」(1955年選定)、「県鳥」は「ガン」(1965年指定)、「県獣」は「シカ」(1965年指定)、「県木」は「ケヤキ」(1966年指定)です。										
問48	—	(東端)気仙沼(市) (西端)七ヶ宿(町) (南端)丸森(町) (北端)気仙沼(市)	宮城県の東端は気仙沼市御崎、西端が七ヶ宿町湯原、南端が丸森町筆甫、北端が気仙沼市新月です。										
問49	—	<table border="0"> <tr> <td>(七つ飾り)</td> <td>(願い)</td> </tr> <tr> <td>短冊</td> <td>機織りの上達</td> </tr> <tr> <td>紙衣</td> <td>学業</td> </tr> <tr> <td>折鶴</td> <td>厄除け</td> </tr> <tr> <td>吹き流し</td> <td>長寿</td> </tr> </table>	(七つ飾り)	(願い)	短冊	機織りの上達	紙衣	学業	折鶴	厄除け	吹き流し	長寿	仙台七夕の「七つ飾り」の願い事は、それぞれ巾着は商売繁盛、投網は豊漁豊作、屑籠は清潔と儉約、短冊は学業や書道の上達、紙衣は厄除けと裁縫の上達、折鶴は家内安全と長寿健康、吹き流しは機織りの上達です。
(七つ飾り)	(願い)												
短冊	機織りの上達												
紙衣	学業												
折鶴	厄除け												
吹き流し	長寿												
問50	—	(1)－(B) (2)－(D) (3)－(A) (4)－(C)	(1)は甲冑バージョンの兜、(2)は祭りバージョンの草履、(3)はスポーツバージョンのむすび丸が持っているメガホン、(4)は第40回全国豊かな海づくり大会のコスチュームです。										